

アメリカ合衆国大統領
ドナルド・J・トランプ様

2025 年 10 月 31 日
新日本婦人の会
会長 米山淳子

トランプ大統領の核実験再開表明に怒りを込めて抗議し
撤回と中止を求めます

トランプ米大統領は 10 月 30 日、国防総省に核実験の即時再開を指示したことを明らかにしました。かつてなく核兵器使用の危険が高まっているなかでの表明に怒りしかありません。つよく抗議し、ただちに指示を撤回し核実験再開を中止するよう求めます。

トランプ氏は、自身の SNS で「米国は他のどの国よりも多くの核兵器を保有している」としつつ、「他国の核実験が進んでいる」と核実験再開を正当化しています。アメリカも批准している核不拡散条約（NPT）は第 6 条で核保有国に核軍備撤廃を義務づけており、明らかな条約違反です。また、2021 年に発効した核兵器禁止条約は、核兵器の使用はもちろん開発、生産、実験などあらゆる活動を禁止し、参加国は国連加盟国の過半数を超え、「核兵器のない世界」への努力が広がっています。アメリカが 32 年間停止していた核実験を再開すれば、緊張を高め際限のない核軍拡競争につながりかねません。世界をさらに危険にさらす愚行です。

唯一の戦争被爆国日本の高市早苗首相は、トランプ氏の表明に「コメントを差し控える」と述べるのみで批判も抗議もしようとせず、このようなトランプ氏をノーベル平和賞に推薦するなど言語道断です。核兵器の非人道を世界に発信し、廃絶の先頭に立つべき日本の首相としての資格がきびしく問われます。

新日本婦人の会は、トランプ米大統領に対し核実験再開を中止すること、日本政府は核実験再開に抗議し、撤回を迫るとともに、1 日も早く核兵器禁止条約に参加するよう、つよく求めます。